

あきしま 市議会だより

No.279

令和4年(2022年) 4月30日

編集:昭島市議会 議会運営委員会 発行:昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話:042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>

おもな内容

- 予算審査(質疑).....1面~3面
- 代表質問.....2面~3面
- 討論.....4面~7面
- 一般質問.....5面~8面
- 会議の開催状況.....7面
- 請願・陳情.....8面
- 提出案件と結果、賛否の分かれたもの.....9面
- これからの会議の予定.....10面

第1回定例会

令和4年度一般会計・特別会計の各当初予算
昭島市基本構想、ロシアの軍事侵攻を強く非難する決議
など24議案を可決 (一般会計予算総額462億4百万円)
施政方針に対して代表質問を実施

令和4年第1回昭島市議会定例会は、2月28日から3月28日までの29日間を会期として開かれました。今定例会では令和4年度の施政方針・教育施策推進の基本的考え方が表明され、これに対して、4会派から代表質問が行われました。市長から提出された議案22件、議員から提出された議案2件が可決及び同意され、一般質問は3日間にわたり14人の議員が行いました。



▲ウキウキわくわくな春

(左上:昭和公園 右上:エコ・パーク 左下:多摩川沿い 右下:入学式)

質問 デジタルデバイス対策について、ICT支援員を導入し支援する内容は、

自由民主党昭島市議団

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)



副委員長 吉野 智之



委員長 高橋 誠

※予算額及び議決結果は4面に掲載

◇開催日 3月9日
◇委員長 高橋 誠
◇副委員長 吉野 智之
◇委員数 20人
(正副議長を除く)
◇審査結果 各会計とも
原案可決

予算審査 特別委員会

質問 高齢者の方々に対し、スマートフォン等の利活用方法をサポートしていく。

質問 多摩川沿いにおける路面標示の白線がかなり消えてきているが、対応は、

質問 市内道路の状況に比べて、優先順位をつけながら、対応を図っていく。

質問 環境に配慮した電気自動車を用車として増やすために、地下駐車場の普通充電設備を増設しては、

質問 駐車場の構造上難しい。今後の活用方法や運用方法について、検討していく。

質問 ごみ処理費における歳出予算額が、昨年度予算額と比較して大幅に減っているが、新型コロナウイルス感染症の影響によるものか。

質問 清掃センター施設修繕料が、前年度より約1億5千万円減額となっていることが大きな理由である。

質問 水路の管理が行き届かないところがあり、火災等が懸念される。早急に草刈りや点検を実施すべき。

質問 問い合せ等に迅速に対応できるように取り組み、危険箇所は都の補助金等を活用し改修を図る。

質問 地球環境が悪化する中、ごみ減量・リサイクルの一環として家庭から出るせん定枝を、焼却処分せずにチップ化等資源化すべき。

質問 資源化していくことについて、検討していく。

質問 50周年記念開催となるくじら祭について、①記念事業の内容は、②くじら祭のメインである夢花火の実施に際しては、記念の年であることから、ドローンで撮影し、動画での配信を検討しては、

質問 市としてどのような方法がよいのか、総合的な管理手法も含め、検討したいと考えている。

質問 近年、金融機関からの一時借入金はないものの、基金の繰替運用は行ったことはあるのか。

質問 一時借入金の限度額の中で、基金の繰替運用を行っている。

質問 原油価格の高騰に対して、政府が対策を講じているが、心身障害者自動車ガソリン費等助成への影響は、

質問 ガソリンリットル当たり56円を助成しており、特段影響はないと考える。

質問 心身障害者福祉タクシー利用費助成について、タクシー券を発行するなど、制度の見直しを図るべき。

質問 どのような支援が必要か考える中で、段階的に迎車への対応やタクシー券を検討していく。

質問 大神町の市有地について、地域生活支援拠点の整備が議論されている中、市としての検討状況は、

質問 各事業者と連携し、足りない部分の支援をどのようにできるのか、検討している状況にある。

質問 障害者が入所できる施設が市内にもあつてよいのではないかと声を聞くが、考えは、

質問 障害者が入所できる施設が市内にあることは、有効であると考えている。

質問 後期高齢者医療健診と歯科健診をセットで行う検討は進んでいるのか。

質問 課題があり方向性は見えていないが、引き続き、

2面下段へ続く

公明党昭島市議団

問

代表質問 (要旨)

令和4年度施政方針ならびに 教育施策推進の考え方について



自由民主党昭島市議員
高橋 誠 議員

質問 新型コロナウイルス感染症を契機とした諸課題への対応など、新たな時代の要請に即した、積極果敢な施策展開が求められる中、新たな総合基本計画をどのように進めていくのか。

市長 総合基本計画を前期、後期と各5年間の計画期間とする。柔軟な対応が図れると考えており、新たな行政課題にも機動的に対応していきたい。

質問 市政運営の基本方針について、①環境への負荷を最大限減らし、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めることが必須と

考えるが、脱炭素社会の実現に向けた展望は、②デジタル技術の活用は、高齢者をはじめ、その流れに不安を抱く方のように考えるDXをどのように推進していくのか。③人材の育成・人財確保について、どのような展望を持っているのか。

市長 ①2030年度までに市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量の75%を削減するカーボンクォーターを新たな目標として掲げ、率先して脱炭素社会の実現に向け取り組んでいく。②デジタルデバйд対策も講じる中で、全ての方がデジタル化の恩恵を享受できるよう施策を展開していく。③多様な雇用形態による

多角的・専門的な人材の確保と活用を図るとともに、高いマネジメント能力と政策形成能力、実行力を持つ職員を育成に努めていく。

質問 予算編成の大綱と主要な施策に関して、①市民総合交流拠点施設について、多機能を集約することにより、財政負担が大きくなることを危惧する。施設運営における効率的な手法の検討を。②児童の熱中症対策や教員の負担軽減のため、水泳授業を校外の屋内プールなどで行う自治体もある。学校のプールや市民プールを含む屋外プール施設の今後の在り方について、考え

は。③民間企業による昭島駅北側の大規模開発について、保のため、陸上競技場や校排水樋管ゲートにおいて改良工事を実施している。

質問 市民交流センターが建て替えられるが、駐車場の整備について考えは。

市長 イベント開催時等に駐車可能な用地確保について、多角的に調査している。

質問 心身障害者に対するタクシー利用費やガソリン費の助成拡充と市独自のタクシー券を発行する考えは。

市長 どのような取り組みが可能となるのか、見直しに向けて検討を進めていく。

質問 高校生までの医療費助成を都と連携し、令和5年度から実施できるようにする考えは。

市長 助成拡大は重要であり、市長会として都と協議し、市長会として都と協議したうえで、しっかり取り組んでいきたい。

質問 運動場整備の財源確保

成し、学力の向上・定着をどのように図っていくのか。

教育長 東京都英語村を利用し、小学校6年生と中学校2年生が英語を使用する楽しさを体感できるようにする。また、中学校3年生に実用英語技能検定を受験する機会を設け、学力の向上と定着を図っていく。

質問 知の拠点であるアキシマエンスを一つの基盤として、どのように生涯学習・社会教育の推進に取り組んでいくのか。

教育長 市民図書館など、各施設と相互に連携を図りながら、多様なニーズに応えられるよう、生涯学習・社会教育の推進に取り組んでいく。

質問 プレミアム付商品券について、多くの市民が利用できるように望む。検討状況は。

教育長 現在検討段階であるが、商工会から購入希望者が購入できるような形で考えていると聞いている。

質問 市オリジナルの水筒の建替えに伴い、アナフイラキシー既往児に対して、給食を提供するのか。

教育長 詳細については、検討は進んでいない。学校と対応を考えていきたい。

質問 沖繩の町では、米軍基地の消火活動による汚染のため水道が使えなくなると報道された。横田基地に近いため、水道について危機感を持って対応すべき。

教育長 検査結果は基準内に収まっている。仮に異常があれば、検査を徹底していく体制を整えている。

令和4年度施政方針について



自由民主党昭島市議員
赤沼 泰雄 議員

質問 昭島駅北側の大規模な物流施設の開発事業者に対して、温室効果ガス排出量の削減の観点から、どのような働き掛けを行うのか。

市長 都の環境影響評価条例に基づき手続き等において、関係機関と連携し、対応していきたい。

質問 公共施設の効率的な管理運営という観点から、包括管理委託を導入すべきであるとするが、所見は。

市長 昭島市建設業協会などの市内団体等による災害対応や国からポンプを借り受けてできる体制が構築されてきている。水位は遠隔で観測

や操作が可能となるように、排水樋管ゲートにおいて改良工事を実施している。

質問 市民交流センターが建て替えられるが、駐車場の整備について考えは。

市長 イベント開催時等に駐車可能な用地確保について、多角的に調査している。

質問 心身障害者に対するタクシー利用費やガソリン費の助成拡充と市独自のタクシー券を発行する考えは。

市長 どのような取り組みが可能となるのか、見直しに向けて検討を進めていく。

質問 高校生までの医療費助成を都と連携し、令和5年度から実施できるようにする考えは。

市長 助成拡大は重要であり、市長会として都と協議したうえで、しっかり取り組んでいきたい。

質問 運動場整備の財源確保

成し、学力の向上・定着をどのように図っていくのか。

教育長 東京都英語村を利用し、小学校6年生と中学校2年生が英語を使用する楽しさを体感できるようにする。また、中学校3年生に実用英語技能検定を受験する機会を設け、学力の向上と定着を図っていく。

質問 知の拠点であるアキシマエンスを一つの基盤として、どのように生涯学習・社会教育の推進に取り組んでいくのか。

教育長 市民図書館など、各施設と相互に連携を図りながら、多様なニーズに応えられるよう、生涯学習・社会教育の推進に取り組んでいく。

質問 プレミアム付商品券について、多くの市民が利用できるように望む。検討状況は。

教育長 現在検討段階であるが、商工会から購入希望者が購入できるような形で考えていると聞いている。

質問 市オリジナルの水筒の建替えに伴い、アナフイラキシー既往児に対して、給食を提供するのか。

教育長 詳細については、検討は進んでいない。学校と対応を考えていきたい。

質問 沖繩の町では、米軍基地の消火活動による汚染のため水道が使えなくなると報道された。横田基地に近いため、水道について危機感を持って対応すべき。

教育長 検査結果は基準内に収まっている。仮に異常があれば、検査を徹底していく体制を整えている。

質問 フルタイムの会計年度任用職員ではなく、正規職員を採用すべき。

教育長 業務を仕分けし、定型な業務をフルタイム会計年度任用職員に担ってもらい、制度を作った。横田基地米軍機の低空飛行の苦情が多い。地元自治体の責務として、飛行

委託し、整備に取り組んでいる。

質問 H P Vワクチンのキヤッチアップ接種についてワクチンと検診を併せて周知・啓発していくべきでは

答弁 関係機関と連携する中で、必要に応じて、ワクチンの効果や副反応等について、情報提供に努めていきたい。

質問 昭島駅西側の踏切は信号機の設定が分かりづらく、危ないとの声を聞いている。分かりやすい電光掲示板を作るなどの検討を。

答弁 注意喚起看板の設置のほか、渋滞対策も含め、周辺の信号機の改善要望を昭島警察署に出している。

令和4年度 会計別予算額及び議決結果

区 分		予 算 額	前年度比	議 決 結 果
一 般 会 計		462億 400万 円	7.1%増	原案可決(賛成多数)
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	122億3300万 円	2.3%増	原案可決(全会一致)
	介 護 保 険	103億4691万9千円	3.0%増	原案可決(全会一致)
	後 期 高 齢 者 医 療	27億7826万7千円	6.8%増	原案可決(賛成多数)
	中神土地地区画整理事業	6億5900万3千円	47.6%増	原案可決(全会一致)

水道事業会計	適 用	収 入		支 出	
	科 目	予 算 額	前年度比	予 算 額	前年度比
	収益の収入及び支出	19億3074万 円	2.1%増	17億2453万5千円	11.1%増
	資本の収入及び支出	974万9千円	21.1%増	10億3741万5千円	30.2%減
	議 決 結 果	原案可決(全会一致)			

下水道事業会計	適 用	収 入		支 出	
	科 目	予 算 額	前年度比	予 算 額	前年度比
	収益の収入及び支出	24億8381万1千円	6.9%減	23億 232万1千円	4.5%減
	資本の収入及び支出	5億8255万9千円	14.6%増	13億5740万 円	16.5%増
	議 決 結 果	原案可決(全会一致)			

ご利用ください
声の市議会だより
点字市議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をよりよく知っていただくため、声の市議会だより・点字市議会だよりを発行しています。

ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

電話 042-544-4476(直通)

会議録をホームページ
で閲覧できます

会議録検索システムにより、平成7年5月から令和4年1月14日までの本会議会議録、委員会記録、協議会記録をご覧になります。

なお、第1回定例会の記録は5月下旬に更新する予定です。

昭島市議会ホームページより
ご利用ください。

令和4年度
施政方針

(要旨)

■はじめに

新たな総合基本計画に掲げる将来都市像「水と緑が育むふるさと昭島」の実現と、多様性を認め合える地域社会の形成を目指し、魅

制の確保を念頭に、希望する方が速やかに接種できるよう注力していきます。

「環境との共生」をまちづくりの理念に掲げる本市では、2030年カーボン

的な維持管理に努めるとともに、既存施設などの利活用調査の結果を踏まえ、民間事業者による遊休地などの有効活用についても検討を進めます。

令和4年度 教育施策推進の 基本的考え方 (要旨)

いまだ収束が見通せない
新型コロナウイルスの感染
防止に万全を期した上で、
新たな教育振興基本計画に
基づき、児童・生徒に寄り
添ったきめ細かな教育活動
に邁進します。

力ある楽しい昭島市に向け、持てる力の傾注してまいります

また、本市が「『非都市』を宣言した昭島から40年の節目を迎え、改めて悲惨な戦争を悔やみ、繰り返さない」と、強く思

■市政運営の基本方針

新型コロナウイルス

症への対応について

針としてはいまです。
感感染を引き
デジタル化に不安を抱えている方に寄り添い、デジタル

の未来
すべてを
核平和
と相和57年
えまです。
忘れては
います。
な環境基本計画に基づき
市を挙げた取り組みでいき
ます。その第一歩として、
ゼロカーボンシティへの表
明などを早期に実施します。
デジタル技術による業務
の効率化で生まれる人的資
源を、市民サービスの向上
につなげます。そして、デ
ジタル化に不安を抱してい
る方に寄り添い、デジタル

■ 予算編成の大綱

これらの基本方針に基づき、厳しい財政環境の中でも、地域特性を活かした事業を積極的に展開し、目指すまちづくりの実現に向け、総合基本計画の初年度にふさわしい予算案としました。

※施政方針及び教育施策推進「広報あきしま」4月1日号

SDGsと関連付けた学習を展開し、持続可能な社会づくりに貢献する能力を育成するとともに、自らの個性や能力を伸ばすことで困難を乗り越え、人生を切り拓くことができる「たくましくい昭島つ子」の育成に努めます。

令和4年度予算の補正状況

一般会計(第1号)

当初予算	462億 400万円
今回補正額	5560万円
予算総額	462億5960万円

令和3年度予算の補正状況

一般会計(第9・10号)

当初予算	431億4500万円
前回までの補正額	56億6930万円
専決補正額(第9号)	26億1400万円
今回補正額(第10号)	13億5500万円
予算総額	527億8330万円
中神土地区画整理事業特別会計(第2号)	
当初予算	4億4650万3千円
前回補正額	302万5千円
今回補正額(減額)	7400万 円
予算総額	3億7552万8千円

討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

昭島市基本構想を可決とする委員
長報告について

反対
日本共産党昭島市議団
奥村 博 議員
基本構想を10年としているにもかかわらず、5年の少ない。
開発計画が明らかになっているが、自然環境を大切にする市の本気度が問われる。
格差と貧困問題、ジェンダー問題の施策が際立っている。

基本計画の中に実施計画も網羅した形で策定することは、事業の具体的な進め方がはつきりしない。これまでも同様、詳細な実施計画を毎年出すべきである。

民間の昭島駅北口地区のり、本基本構想に反対する

さらに、米軍横田基地による航空機騒音の負担軽減などの対策の強化が求められる。

命と暮らしを守るためには、公助を厚くすべきである。

贊成

自由民主党昭島市議団

小林 こうじ 議員
「人間尊重」と「環境との共生」を普遍的なまちづくりの理念として継承し、将来都市像「水と緑が育むふるさと昭島」の実現に向けた、新たな時代要請にも対応した施策の大綱を位置付けている。

課題となっている地域コ

また、基本計画を前期・後期それぞれ5年とするとともに、財政的裏付けとならない財政計画が策定されている点も評価したい。

多様性と意外性のある楽しい魅力ある昭島市を目指すべく、本基

本構想に賛成する。

令和4年度当初予算を可決とする
委員長報告について

一般會計

反対

日本共産党昭島市議団

佐藤 文子 議員

新型コロナウイルス対策
における市独自の検査体制

重層的に社会的検査を
策の柱に捉えるべき。

市の公衆衛生に関わる主
要な課題として、
5面下段へ続く



質問 障害者支援について、多くの支援事業を委託している中、①市内には就労継続支援A型事業所がないが、需要はないのか。②就労支援事業の拡充に向け、地域開拓促進コーディネーターの設置を促進していく必要があると考える。認識は。

障害者支援について伺う

自由民主党昭島市議員 小林 こうじ 議員

③放課後等デイサービス事業への予算が増額されたが、保護者のニーズなど、どのように分析しているのか。

答弁 ①月平均17人の方が、市外の就労継続支援A型事業所に通所しており、一定の需要があると考えます。②就労希望者の積極的な掘り起こしと企業側に障害者雇用へのアプローチを担うことから、引き続き、効果的

な配置を検討していく。③近年の発達障害に対する認知の社会的な広がりや、保護者の就労環境の変化などにより、今後も増加傾向で推移すると見込んでいる。

④放課後等デイサービス事業への予算が増額されたが、保護者のニーズなど、どのように分析しているのか。

答弁 ①月平均17人の方が、市外の就労継続支援A型事業所に通所しており、一定の需要があると考えます。②就労希望者の積極的な掘り起こしと企業側に障害者雇用へのアプローチを担うことから、引き続き、効果的

な配置を検討していく。③近年の発達障害に対する認知の社会的な広がりや、保護者の就労環境の変化などにより、今後も増加傾向で推移すると見込んでいる。

④放課後等デイサービス事業への予算が増額されたが、保護者のニーズなど、どのように分析しているのか。

答弁 ①月平均17人の方が、市外の就労継続支援A型事業所に通所しており、一定の需要があると考えます。②就労希望者の積極的な掘り起こしと企業側に障害者雇用へのアプローチを担うことから、引き続き、効果的

な配置を検討していく。③近年の発達障害に対する認知の社会的な広がりや、保護者の就労環境の変化などにより、今後も増加傾向で推移すると見込んでいる。

④放課後等デイサービス事業への予算が増額されたが、保護者のニーズなど、どのように分析しているのか。

答弁 ①月平均17人の方が、市外の就労継続支援A型事業所に通所しており、一定の需要があると考えます。②就労希望者の積極的な掘り起こしと企業側に障害者雇用へのアプローチを担うことから、引き続き、効果的

質問 地域社会の持続的な成長、市民生活の質の向上を目指すために、地域に根差した企業と地方自治体が連携を深める新たな動きは、自治体として大きな財産となる。自治会の加入率が伸び悩む中、災害時を想定した新たな取り組みとして、企業との連携を強力に推進することが必要である。①市と連携し、希望する企業へ災害用の備蓄物資購入の費用助成を行う考えは。

一般質問 (要旨)



桜を見ながらおしゃべり (みほり広場)

質問 誰一人取り残さない昭島の実現に向けて、①マインバーカードの取得促進の取り組みについて、効果的な方法について多角的に研究していく。②住民

質問 読書は人間をつくり、人生を豊かにするものと考え、読書力向上の取り組みについて、①通帳型の読書記録の更なる普及のため、アシシマクジラをデザインした本のしおりを読書の記録数に応じてプレゼントしては。②アシシマエ

質問 読書は人間をつくり、人生を豊かにするものと考え、読書力向上の取り組みについて、①通帳型の読書記録の更なる普及のため、アシシマクジラをデザインした本のしおりを読書の記録数に応じてプレゼントしては。②アシシマエ

質問 読書は人間をつくり、人生を豊かにするものと考え、読書力向上の取り組みについて、①通帳型の読書記録の更なる普及のため、アシシマクジラをデザインした本のしおりを読書の記録数に応じてプレゼントしては。②アシシマエ

質問 読書は人間をつくり、人生を豊かにするものと考え、読書力向上の取り組みについて、①通帳型の読書記録の更なる普及のため、アシシマクジラをデザインした本のしおりを読書の記録数に応じてプレゼントしては。②アシシマエ

自由民主党昭島市議員 金井 悦子 議員

企業と自治体が目指す地域の調和社会について

②緊急時に活用できるAEDの設置を企業に広めることと、市内の安心・安全を更に高めていく考えは。

答弁 ①企業との連携を図り、災害対策を進めることは有効である。備蓄物資の

動がより豊かで確かなものとなるよう、公共だからこ

そ実現のできる市民図書館、子ども読書活動を推進していく。②効果的であ

ることを生かし、図書館活

動を盛り上げていきたい。

密に連携を図るとともに、子どもが

利用しやすい環境整備と努

用についての周知啓発に努

め、子どもの読書活動を推

進していく。②効果的であ

ることを生かし、図書館活

自由民主党昭島市議員 吉野 智之 議員

誰一人取り残さない昭島の実現に向けて

②拝島団地の住民からバスの

の要望や自治会の実情を聞

き、指定管理者と連携を図

る中で検討していく。②タ

イムリで効果的な事業を上

展開し、市民の読書力向上

の推進に努めていく。

新型コロナウイルス等感染症対策について

自由民主党昭島市議員 馬場 保 議員

①道路清掃車による作業は、

の状況を確認に促さる中で、

の状況を確認に促さる中で、

の状況を確認に促さる中で、

の状況を確認に促さる中で、

の状況を確認に促さる中で、

の状況を確認に促さる中で、

昭島市国民健康保険条例の一部を改正する条例を可決とする委員長報告について

日本共産党昭島市議員 奥村 博 議員

市町村において、保険料賦課の実情に応じて、引き上

が可能と述べられており、

市独自の判断が可能である

ことが明らかになっている。

会議の開催状況

定例会前 1月27日・28日 基本構想審査特別委員会

2月10日 総務委員会・総務委員協議会

14日 厚生文教委員協議会

15日 建設環境改善特別委員会

16日 議会運営委員会

18日 議会運営委員会

2月28日 議会運営委員会・本会議

3月2日 本会議

3月3日 議会運営委員会・本会議

3月3日 本会議

4日・7日 本会議

9日・11日 予算審査特別委員会

16日 総務委員会・総務委員協議会

17日 厚生文教委員会・厚生文教委員協議会

22日 建設環境委員会・建設環境委員協議会

23日 基地対策特別委員会

24日 議会運営委員会

28日 議会運営委員会・本会議・全員協議会

定例会後 4月12日 議会運営委員会

④保健所の体制を手厚くするとともに、住民の命を守る自治体独自の努力が必要と考える。保健所が自治体との情報共有に踏み出したが、それによりどのような変化が生じたのか。



日本共産党昭島市議員
奥村 博 議員

新型コロナウイルス感染
急拡大への対策強化を問う

答弁 ①食料や生活物資、パルスオキシメーターの配

送等の支援を継続して実施

している。②保健所が電話

包括補助事業を活用し、助

成すべきである。

③他市の状況から、財

源は500万円程度と想定でき

る。実施は不可能ではな

いと考える。

答弁 ①財源の確保や他の

事業の見直し等を含め、総

合的に検討する必要がある。

②福祉部門だけでも課題が

山積する状況で、事業の実

施については、優先順位を

つけて検討すべきと考える。

市民のみなさんが、日頃考

えている意見や要望を誰

でも市議会に提出すること

ができます。

議員の紹介のあるものが

請願、ないものが陳情です。

議会に提出された請願等

（陳情で内容が請願に適合

するものを含む）は、担当

委員会で審査されます。

なお、請願・陳情者の署

名があれば押印は不要です。

一般質問

（要旨）



質問 オミクロン株が爆発的に広がり、命を落とす人が急増している。新型コロナウイルス感染拡大への対策強化について、①自宅療養者が激増しているが、市としての取り組みは。②自宅療養者への健康観察はどのように行っているのか。③PCR検査を受けたくても受けられず不安を抱えている方がいる。誰でも身近な地域で受けられるPCR検査センターを復活すべき。

④保健所の体制を手厚くするとともに、住民の命を守る自治体独自の努力が必要と考える。保健所が自治体との情報共有に踏み出したが、それによりどのような変化が生じたのか。

定を行った。④せんだ枝等はすでに回収しており、引き続き苗圃の適正管理に努めていく。⑤中沢堀用水路は土砂の堆積のため、台風等増水時に水路が十分生かされない。水害が発生する前に整備する考えは。答弁 ①犯罪の解決や抑止

センタを再開する予定はない。④システムにより、療養者の氏名、住所、療養開始時期などが確認できるようにになった。保健所からの要請に基づき迅速な支援等に活用できると考える。質問 補聴器購入費助成事業の実施について、①都の包括補助事業を活用し、助成すべきである。

②効果的な補助の在り方について、市内の生産団体と連携しながら検討し、都市農業の振興に努めていく。答弁 ①援農ボランティア等について調査・研究し、農業の振興に努めていく。②効果的な補助の在り方について、市内の生産団体と連携しながら検討し、都市農業の振興に努めていく。

③市役所東側街路樹のカリンを強せん定した理由は。④中神町地内の苗圃において、モクセイのせんだ枝が放置されていることなどがあつたことだが、今後、どのような管理を考えているのか。⑤中沢堀は土砂の堆積のため、台風等増水時に水路が十分生かされない。水害が発生する前に整備する考えは。答弁 ①犯罪の解決や抑止



自由民主党昭島市議員
森田 久夫 議員

安心・安全な

街づくりについて

①援農ボランティア

策についての考え

アなど、農業振興

など重要である。

都市農業に関して、

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

市に潤いを与え、災害時

の避難場所になる

抗議文を送付

アメリカ合衆国が令和3年6月と9月に実施した臨界前核実験に対し、昭島市議会は、令和4年4月14日付けで抗議文を送付しました。

抗議文の内容は、昭島市議会ホームページをご覧ください。



詳しくは、議会事務局までお問合せください。

電話042-544-4476(直通)

請願・陳情の提出方法

請願等の書式(例)

〇〇〇〇に関する請願
(紹介議員がないものは陳情)

請願(陳情)の要旨

紹介議員
〇〇〇〇印

年 月 日

(あて先)昭島市議会議長

請願(陳情)者

住所 〇〇〇〇

氏名 〇〇〇〇印

電話 〇〇〇〇



傍聴される方へのお願い

昭島市議会では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、傍聴される際には、以下の4点にご協力をお願いしております。

1. 受付時に非接触式体温計による検温を行います。
2. マスクの着用をお願いします。
3. アルコール消毒液での手指消毒をお願いします。
4. 傍聴席では間隔を空けてご着席いただきますようお願いいたします。

傍聴席の間隔を空ける対応のため、傍聴席を削減しております。傍聴を希望される方が席数を超過した場合は、傍聴をお断りすることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

提出案件と結果

○可決

▽昭島市基本構想

▽令和4年度昭島市一般会計予算

▽令和4年度昭島市国民健康保険特別会計予算

▽令和4年度昭島市介護保険特別会計予算

▽令和4年度昭島市後期高齢者医療特別会計予算

▽令和4年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計予算

算

▽令和4年度昭島市水道事業会計予算

▽令和4年度昭島市下水道事業会計予算

▽令和4年度昭島市一般会計補正予算（第1号）

▽令和3年度昭島市一般会計補正予算（第10号）

▽令和3年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）

▽成年年齢の引下げに伴う関係条例の一部を改正する条例

▽昭島市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

▽昭島市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

▽昭島市国民健康保険条例の一部を改正する条例

▽昭島市エコ・パーク管理運営基金条例を廃止する条例

例

▽東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約

▽昭島市国民健康保険条例の一部を改正する条例

▽昭島市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

▽一般表彰の被表彰者を定めることについて

▽（議員提出議案）ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を強く非難する決議

▽（議員提出議案）デフリンピック東京開催を求める意見書

○承認

▽専決処分の承認を求めることについて（令和3年度昭島市一般会計補正予算・第9号）

○同意

▽昭島市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

○受理

▽議会の指定議決に基づき専決処分した和解及び損害賠償額の決定に関する報告について

※令和3・4年度予算の補正状況は4面、人事はこの面に詳細を掲載。

※陳情の審議結果は8面に掲載。

意見書

今定例会で次の意見書を可決しました。（全文掲載）

デフリンピック東京開催を求める意見書

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が全国民に感動を与えて終了した。パラリンピックの次は、聴覚障害者の国際スポーツ大会「デフリンピックを東京で」という招致に向けて取り組みが始まっている。

パラリンピックを超える歴史を持つ大きな規模の聴覚障害者イベントの開催により、聴覚障害者への理解と社会参加が一段と進むだけでなく、情報アクセシビリティの充実による東京の共生社会構築に寄与することが期待されている。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシー活用、首都としての国際的な知名度、多くのスタッフやボランティアの動員実績など、日本で初めてのデフリンピック開催は東京が最適であり、経済効果も期待できることから、2025年デフリンピックを東京で開催することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年3月28日

昭島市議会

(提出先)
東京都知事

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。

○ライブ中継
本会議の開催中に配信○録画中継
本会議の各開催日の概ね5日後（土・日・祝日を除く）の午後から配信

昭島市議会

検索

本会議において賛否の分かれたもの ○は賛成 ×は反対

件名	自由民主党昭島市議団			公明党昭島市議団			みらいネットワーク			日本共産党昭島市議団			無党派			採決の結果
	(7)	(5)	(3)	(3)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
昭島市基本構想	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度昭島市一般会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度昭島市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
昭島市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
昭島市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

2月7日に、国営昭和記念公園昭島口周辺における公園区域の拡大、整備について、国土交通省へ要請しました。



国土交通省にて

同日、立川基地跡地昭島地区環境保全用地について、公園として整備、管理が行われるよう、関東財務局へ協力を要請しました。



関東財務局にて

市議会を代表し、三田議長・篠原副議長が、国営昭和記念公園昭島口周辺における公園区域の拡大、整備などを国へ要請しました。

昭 島 市 基本構想

今後10年間の昭島市のまちづくりの目標である「基本構想」について、基本構想審査特別委員会が審査が行われました。

開催日 12月13日・1月27日・28日

委員長 大島ひろし

副委員長 高橋 誠

委員数 12人

審査結果 賛成多数により原案可決

主な質疑

●基本構想の位置づけ

質問 基本構想、総合基本計画、実施計画と3層構造となっている中、基本計画と実施計画を一体化した理由は。

答弁 基本計画に、より実効性を持たせることで市民にも理解しやすくなるものと考えのもと、実施計画を内包した。

質問 基本構想を10年間とする一方で、基本計画は前期5年間しか示されていない。後期5年間はどのような進め方をするのか。

答弁 基本構想は、将来都市像を掲げた大きなまちづくりの理念であり、10年間

としている。基本計画は、基本構想に即し策定するが、社会状況の変化等にも対応できるように、前期5年間の後、見直しを図り、後期5年間の計画を策定する。

●まちづくりの理念

質問 人権問題が深刻化し、また、気候変動が大変な事態となっている中、人間尊重と環境との共生について、市民に更に共感してもらえよう記載をしていくべき。

答弁 人間尊重と環境との共生については、本市の普遍的な理念として掲げており、基本構想の構成の最初に位置づけていることも市の思いの現れである。

●まちづくりの目標

質問 災害時には、相互に助け合うことが必要であり、地域コミュニティという点で自治会は重要と考えるが、加入率向上に向けた考えは。

答弁 加入率向上に向け、自治会連合会と一緒に様々な取り組みを行ってきたが、実を結ばない状況もある。新たな世帯の加入に向け、更なる取り組みをしていく。

質問 「ふるさと昭島」は、市民には共感が持てるキャラクターだが、他の地域にあるが、考えは。

答弁 総合基本計画は住宅都市である本市のまちづくりに向けた、行政と市民の共通の指針・目標であり、まずは市民に愛着を抱いてもらうことが大事であると考えている。

質問 多様性と意外性を取り込み、新しい魅力をつくることは非常に大事と考え

る。魅力が広まり、住んでみようとされるような施策を実施する考えは。

答弁 多様性と意外性のあ

る楽しいまちを目指していくことは命題と考えている。多様性と意外性を目指していく中で昭島の良さが発見され、それが徐々に広まっていくようにしていきたい。

●まちづくりの視点

質問 6つの視点に加え、SDGsの達成すべき目標やデジタルトランスフォーメーションの活用が挙げられているが、大局的にどのような方針としているのか。

答弁 基本計画において各施策にSDGsの17の目標を明示しており、また、DXについても基本施策に取り入れている。

質問 デジタル化の利便性や重要性を市民に理解してもらうことが重要であると考え。どのようにアピールしていくのか。

答弁 デジタル技術の活用により市民の利便性を向上するとともに、効率化などで生まれた人的資源を市民サービスに活用していく形で、市民生活の向上に努めていきたい。

●施策の大綱

質問 住環境の保全における航空機騒音などの公害対策において、第五次総合基本計画時と比べると、状況が全く異なってきたことを認識しているのか。

状況もあると捉えている。質問 二度にわたる消費税の増税、社会保障費の削減など、国民に負担を押しつける国の政治により、貧困と格差が拡大したと考えるが、現状をどのように捉えているのか。

答弁 貧困と格差は国でも様々な議論がある。市としては、必要な施策をしっかりと市民に届けていくことを基本とし、基本構想、基本計画を推進していくことが重要と考える。

質問 観光資源の一つである深層地下水100%の水道水を積極的にアピールしていく考えは。

答弁 「あきしまの水」ブランド構築・推進事業に取り組んでいく中で、PR活動に努め、ブランドを構築していくよう、引き続き努めていく。

質問 プラスチックの削減について、柔軟剤や洗剤などの日用品にマイクログラستيكが含まれているものがあり、問題となっている。周知・啓発を。

答弁 プラスチックが含まれているものといないものがあることを広報しながら、エシカル消費について、啓発を重ねていきたい。

●将来人口展望

質問 昭島市に住んでみたい、住み続けたい、人が集まる、転出しないということに柱を、10年後、人口が更に増えるようなまちづくりに進めよう。

答弁 市民と連携しながら、市の様々な良さを伝え、住んでみたいと思ってもらえるよう、更に努力したい。

決 議

今定例会で次の決議を可決しました。（全文掲載）

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を強く非難する決議

ウクライナをめぐる情勢については、昨年末からウクライナ国境付近におけるロシア軍の演習が続き、我が国を含む国際社会においては、緊張緩和に向けての懸命な外交努力がなされてきた。

しかし、2022年2月21日、ロシア政府はウクライナの一部である東部地域の「独立」を承認し、2月24日には、その二つの「共和国」の「平和維持」を理由に、ロシア軍をウクライナへと侵攻させた。

これら一連のロシアの行動は、ウクライナの主権及び領土を侵害し、現状を力によって一方的に変更しようとする「武力行使」であり、国際法及び国際連合憲章に明白に違反している。

こうした事態は、欧州だけの出来事ではなく、我が国が位置するアジアを含む国際社会すべての秩序を根底から覆す暴挙である。

さらに、プーチン大統領の核兵器使用の可能性を示唆するような発言については、世界で唯一の被爆国であり、1982年に「非核平和都市宣言」を行った昭島市議会として、到底容認できない。

よって、昭島市議会は、ロシアに対して、ウクライナの国民の生命・財産・自由を奪う軍事侵攻を強く非難し、無条件でのロシア軍の即時撤退と平和的解決を行うよう強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月3日

昭 島 市 議 会

これからの会議の予定 5月～7月

定例会前

開催日	開催時間	会議名	場所
5月31日(火)		総務委員会・総務委員協議会	会議室402・403
6月1日(水)	午前9時30分	厚生文教委員協議会	
6月2日(木)		建設環境委員協議会	
6月3日(金)			
6月6日(月)		特別委員会	
6月7日(火)	午前9時30分	議会運営委員会	

第2回定例会

*インターネット中継を実施

開催日	開催時間	会議名	場所
6月14日(火)		本会議(一般質問)*	議場
6月15日(水)		本会議(一般質問)*	
6月16日(木)		本会議(一般質問)*	
6月17日(金)		本会議(一般質問・議案上程)*	
6月21日(火)	午前9時30分	補正予算審査特別委員会	
6月22日(水)		総務委員会	会議室402・403
6月23日(木)		厚生文教委員会	
6月24日(金)		建設環境委員会	
6月27日(月)			
6月28日(火)		特別委員会	
6月30日(木)	午前9時	議会運営委員会	議場
	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決)*	

定例会後

開催日	開催時間	会議名	場所
7月中旬	午前9時30分	議会運営委員会	会議室402・403

◇第2回定例会で審査を希望する請願等は、6月1日(水)午後5時までに提出をお願いします。

傍聴を希望される方は、市役所4階の議会事務局の窓口までお越しください。
日程等、変更になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

議会事務局 電話042-544-4476(直通)